

記入例1 申述人が成人の場合

申立書を提出する裁判所

作成年月日

	受付印	相 続 放 棄 申 述 書
		(この欄に収入印紙800円分を貼ってください。)
収入印紙 円		印 紙
予納郵便切手 円		(貼った印紙に押印しないでください。)

準口頭		関連事件番号 平成 年(家) 第	号
-----	--	-------------------	---

<input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申 述 人 <small>(未成年者などの場合は法定代理人の記名押印)</small>	甲野 一郎
---	--	-------

添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 戸籍(除籍・改製原戸籍)謄本(全部事項証明書) 合計 2 通 <input checked="" type="checkbox"/> 被相続人の住民票除票又は戸籍附票 <input type="checkbox"/>
------	--

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません)。

申 述 人	本 籍 (国 籍)	都 道 府 市 町 番 地	
	住 所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	
	フリガナ氏名	カノ 一郎 甲野 一郎	大正 昭和 平成 年 月 日 生 (〇〇 歳) 職業 会社員
法定代理人等	※ 1 親権者	住 所	電話 () (方)
	2 後見人	フリガナ氏名	フリガナ氏名
被 相 続 人	本 籍 (国 籍)	都 道 府 市 町 番 地	
	最後の住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	死亡当時の職業 無職
	フリガナ氏名	カノ 乙太郎 甲野 乙太郎	平成 〇 年 〇 月 〇 日 死亡

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

亡くなった人のことについて記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、当てはまる番号を○で囲み、被相続人との関係欄の7、法定代理人等欄の3を選んだ場合には、具体的に記入してください。

申 述 の 趣 旨
相 続 の 放 棄 を す る 。

申 述 の 理 由	
※ 相続の開始を知った日……平成 ○年 ○月 ○日	
① 被相続人死亡の当日	3 先順位者の相続放棄を知った日
2 死亡の通知を受けた日	4 その他 ()
放 棄 の 理 由	相 続 財 産 の 概 略
※	
1 被相続人から生前に贈与を受けている	資 産 農 地……約……平方メートル 現 金……約……万円 預貯金……約……万円 山 林……約……平方メートル 有価証券……約 100 万円 宅 地……約……平方メートル
2 生活が安定している。	
3 遺産が少ない。	
4 遺産を分散させたくない。	
⑤ 債務超過のため。	産 債 建 物……約 20 平方メートル 負 債……約 1,000 万円
6 その他 []	

亡くなった人が残した財産（負債を含む）について記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、申述の理由欄の4、放棄の理由欄の6を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

1～5に該当しないときはここに記入してください。